一時武憲方蔵では「無恥打楽」か に緊迫されたるた女性は男女同権 ないないないないで、ここに極端

敢然

羞恥打破

陳學昭女史の。多情佛心

八體の健康は

快い眠りから

右を下にして寝め

に設むし先方の手が

触や夜のダンスやパーテイの場合

つの貸金に

日



世九日午後六時から大連町はていで開く

B

院季大手合戰論第三回 先相先先看三段 中村男本秋

転さしてござまらないやうに す、恰度婦人服のボイントが するとないに指診しま ルは、マダム

たのは既に一群、二群、およ 数百年来の傳統能な キアツアに関

おちよぼ口は廢れ

玉 雑つギョクケイン 支那料理献立〇〇

銀座人の求める近代的魅力

ジュ禮讃

大いによっている時によっていますには空腹が出来ます、一日の変れは一時のはないでせう。

といのです、整至の空氣の流通

警治大腿一杯半会部をまぜ合せる 一杯、酔大腿二杯、砂糖小匙一杯 が開大腿二杯、砂糖小匙一杯

けません。(小野質雄) 卵の保存法 家庭重寶帖

間蘇

不手先六段△飯

出北孫三郎歐塚勘一郎

ふ風に卵さ卵さ網 ▲午後五時二十五分 耳其の騰進、大久保華次》 「仕耳其國代表大使木イ・通譚ラーイフ・ベイ ・通譚ラーイフ・ベイ 京



斷然 優

暖編 の變らぬ! 3 ょ いい





井 商 店





△△△△△△□三 一四。銀三·桂歩桂



船客及貨物 株式會社

備線では貨物連絡致します 関山」致します 慶帰」三縣人に限り二割引

十十二十一月月十日
九門五七日日日日

香港廣東行

煮唐芦蕉 山山山山 丸丸丸丸

■日清汽船鼓出帆

● 職兒為行 摩耶丸 十二 □ 日本郵船出 帜

店商義野塩 證

亚八一九六八七五四三一一十九 日日日日日日日日日日日日日日

町修道區東市阪大 元號口

本品は醫學博士服部
 本品は醫學博士服部
 本品は醫學博士服部
 本品は醫學博士服部
 本品は醫學博士服部
 本品は醫學博士服部
 本品は醫學博士服部
 本品は醫學博士服部
 本品は醫學博士服部
 本品は醫學博士服部

粉末

100萬(三・00)

血溢腦

氏の發見にかっる亜 所二郎、千秋藤治南 が開最も優秀なるは亞 が開最も優秀なるは亞 が開まる が開まる ができる。 ができる。 ができる。 ができる。 ができる。 ができる。 の作

HASETHAD

春日校廿五周年記念式

[金天] 昨日

鳳城縣下

を動物の二大管験に対する場合には、本対策に関係を始る北方三岸架子で呼ばんとする傾向があり既に九月以中であるが近来接ば時になった。 はんとする傾向があり既に九月以中、本数回安東近郊を繋びその都度コかで、急報至りにるより監視に変明及び三道演演が成る。 かいてるるが近来接ば時になった。 急報至りにるより監視に動いる。 ないのではないてのが財保をでは、本社ののでは、本社ののでは、本社のでは、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、田ののでは、田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田のの は直に月日夢に登録した接出し地方管器 は直に月日夢に登録して接感職覧 生活の指学機嫌に変むを接出し地方管器 生活の指学機嫌に変むを検査一反 生活の指学機嫌に変むを検査一反 を活の指学機嫌に変むを検査一反 を活の指学機嫌に変も入さする

浦洲國へ進出したがその

一同は一寸2 が京市場の値 ででなった

華々しく満州書したー

内明治町に総立され組合型に演本 の工態まらればなるまいさ云はれ

北票線に油動車

來月中旬頃から實施

時間も約一時間短縮

風息の 会會に出版のため 会會に出版のため

態調查

| 大学者様、弾野正夫(三型)が確子は 大学者様、弾野正夫(三型)が確子は 大学者様、弾野正夫(三型)が確子は 大学者様、弾野正夫(三型)が確子は 大学者様、弾野正夫(三型)が確子は

大滿採へ

なってゐる

名の規定による一週一時間の衝操 の時間は漸緩では一週五時間が至 の時間は漸緩では一週五時間が至

廿五年來の校風

鷄と豚との 優良種畜を輸入 二十九日大連に到着

質直で質素

奉天春日校懷舊錄色 二十五周年記念を迎へて

如く此のなけ相

滿鐵土地貸付料

(四)

列車に投石 乘客大騒ぎ の傾立な其弱へ顧出たる所認可な一門で瀕して資本金十萬元にて質粒 日満合旗の山海岡電燈股份有品

十月から全般に亘り一級づら

鞍山の躍進を裏書

に引上げ

= 月

括鉢的な匪賊

新市場を目指して

北鮮の魚類殺到す

先づ鹽魚三千箱

沿岸都市を窺ふ

安東附近の氷結狀況

たりなさせやう

の感があるが、 あのぎが服の一着 よりその素性に起さ よりその素性に起さ も進めてゐるらし 新京浦人旅館秘書 新京浦人旅館秘書

鳳凰城

日掛・務例明三〇澄友ビル

も基く立替

英語 会話個人教授す、含方教 地解通 日本タイプライターの印 地解通 日本タイプライターの印 地解通 日本タイプライターの印 はなるイプライターの印 はなるイプライターの印 はなるイプライターの印 はなるイプライターの印 **印書**

を 大連市飛彈町三東郷橋前 木島 大連市飛彈町三東郷橋前 木島 大連市飛彈町三東郷橋前 木島 大連市飛彈町三東郷橋前 木島

ミラー

大統セペード行大線る

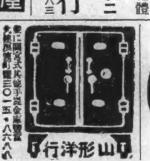
注版大 セペート背黒、牡バケ 原と須町(大タク層) 所 鳥 店 河 野 鳥 店 近江町電停前、電ニー〇四七番

無板鈴木式。編阅式 「無板鈴木式。編阅式 「本明治町七協和洋行 卸仕立衣裳

在现代河流·连经末份现场 店商并 競 春九四八五・紅金

地金銀 專門賣買 灣清洋行 第店員参占 傳 で、豆

後のお灸 慢性病征服に







河が物学の

を 大々的に出勉強 まニー六〇四 大々的に出勉強 まニー六〇四 東京店 電ニー六〇四 東三一七一

多綾部商店

金公司で機する探童融めりて二三十六日機需地東方六里牧家正屯に十六日機需地東方六里牧家正屯に十六日機需地東方六里牧家正屯に十六日機需地東方六里牧家正屯に

満日案内

精六八二四番

天壁 井紙紙

11世界町乗局の…… 第二臂の撃な

三拾錢塘

東芝居小屋に 本部で、 最近な 銀け、 最近な は に 一路け を嫌ひ

子守

看護 婦見智入用

古着特別高

古着衛道具 はまや第六六〇一番

イワキ町 新古瀬 第七四三五 一丁ヨ 晶 高電質受

桑太郎の

近多忙會員至急募集 減心看護婦會主 東縣 三浦 芳 子 東縣 三浦 芳 子

家政婦 索公園町五七 一日泊込一風より 西公園町五七 ŀ の化裝

家

政

電四九一〇番

ズボン語

特にあた以て二十日午後二時より 一海脚東洋分館において創立機会 地震関手検証の決定を見たなは同社 を関き役配の決定を見たなは同社 を関きの決定を見たなは同社 の対象がある。

山海關電燈 公司創立

男、同南家成治、

税を受びが出る。 「新京電話」総入 「新京電話」総入 十八娘 下司法保の手下司法保の手

鮮人の

貸衣 從 口在的 三浦屋

登衣 裳 緑崎 用 電話二二六四五番 用品壽買

派遣を変事一は 家政婦派遣

、 小瓶一本でストーブニ の糖・本でストーブニ

松本紙店へ

本権の経済が、リ条専門疾院を経済が、リ条専門疾院

鶴見 尚科藝院

触灸學得菜士

・センジャース

御使は富士へ

新發明中野液



ホワ

ウャスキー









旅順後樂園で

| 「日本人の響を置っているとので大いに脚をには強制的につらればならわか の影響が見られるもので大いに脚をなるといった都市 「日本人の響を置った」さば、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った。「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を置った」では、「日本人の響を表して、「日本人の響を表して、「日本人の響を表して、「日本人の響を表して、「日本人の響を表して、「日本人の響を表して、「日本人の響を表して、「日本人の響を表して、「日本人の響を表して、「日本人の音楽」では、「日本人の響を表して、「日本人ので、「日本、「日本人ので、「日本人ので、「日本人ので、「日本人ので、「日本人ので、「日本人ので、「日本人ので、「日本人ので、

元れた男を根手に○○敵戦をなられた男を根手に○○敵戦をなら

をして験いて居たが御飯を食べることで験いて居たが御飯を食べる

して住木斯に計き約一ケ月同地で 単瀬朝戦終出で来滿し各地を軽さ

石光侍從武官 ■実際受除に顧出たは節の美人…… ★女な見難に行つてるたさで保受係に顧出たは節の美人…… ★女な見難に行つてるただるの間部所は膨出しては難してるたがその間部所は膨出しています。

と実験化し限者の戦闘によって失いにから、関連数化に併行し常輪戦も著るし限はその数三千さいはれ安東側の関はその数三千さいはれ安東側の

た人名は今夏来敷

鮮人密輸業者

農業移民

國境案の

の必要事項はこれな取機め中央民の必要事項はこれな取機め中央民の必要事項はこれな取機め中央民

日本人を娶つて

大喜びの洋車夫

白痴の美人奉天署

さなつてるた際保上入省手續を希望者の必ず潜らればならの開

關門の移轉

ない。 ないのでは、 ないのでは、

か約半年に庭る空地の調査運行を管臓により膨く一股深か告げ 郭を曹を の機能、倫理さらて織月、 の機能な映解心のうまで観 五時解散らさ

【錦州】錦州居留民食では一

商埠地問題

別れの勘問せめて御鴻殿の萬分のつたので瓦房店職合婦人會では御

なかけられて居る

車にて〇〇に出版する事に終了後午後一時三十分教節

直通線問題

五元の養路費の

中のさころその には天戦大一が ることが明、目 でかるが、久 変み出し受取力

王國

圖

書

良書普及運

即氏の途等する自然日語教授は配 駅の如く密地大手則に家屋を借入 れ各方蔵の援助によって隙線戦船 れる方蔵の援助によって隙線戦船 を進めてゐたが底々施設も完備し

く計画中のさ

田庄臺の水田

(本天)東亞凱教物館の常日田庄 ※附近の安全敷村の際販し着く地 法も十七日第一回の場がを行うた まる十七日第一回の場がを行うた まる十七日第一回の場がを行うた のでのでは、1000年のでは、 飛躍に依しか側の縦線 物業者代表の來滿な時

東北難民を送還

北平の當局對策に腐心

當社

年も清緩/ラアな食場されてを 戦の低品か出戦されたく申込み所 は地方事務所社會係へ

創立記念式

調查員視

度より五斗の精戦を期待されて無一度事態り一石五斗にして二年に回場水の後植附を行へて収穫し

眼鏡形油です

自然の

前十時開 **評會褒賞授與**

▲関行の辞▲審金報告▲褒賞授 奥▲食長訳辭▲関東長官告辭▲ 来賓訳辭▲受賞者継代答請 来賓訳辭▲受賞者継代答請

な考慮し内地に除す事さなった

高

海ち込み苦眼中の一邦人あるな歌がち込み苦眼中の脚本巡査が発見し取跳べる をアダリンな歌下も自殺な脳のた 様態あり附近に新の空線が観慮し て層たので直に回生器院に入院せ しめ脚冬手筒の結果生命は取此へる

万顷市内柳町料理店器標裏側

途に自殺

「本大」現在北平にある東北麓比の数は二千四百餘人と称せられる。 の大部分は東非分食、公安局、紅 を育、東北龍比敦素食等の保護に は、東北龍比敦素食等の保護に は、東北龍大阪素を表しています。

女に使って

を開催するな情候としてゐるが今 本月二十日瑜伽媛既在中の同店起明治師ないして業人の瀬花庭覧館 蔵前造東郷螺郷城大瀬店では去る 「私山」

鐵嶺菊花展

14 [12/2]

北安鎭に新設 齊市 署分署 物物の海外 糸檢查 東京書籍商組合及び全國書籍商組合聯合會東京書籍商組合及び全國書籍商組合聯合會東京書籍商組合及び全國書籍商組合聯合會別一旦、出版界館の下記、出版社の手に於いて版々しく舉行され、就中誠文堂新に於いて版々しく舉行され、就中誠文堂新に於いて版々しく舉行され、就中誠文堂新出版協會の聯合主催にからは当時一提供の州學を發表した。 主なる参加店

測量機製圖用品 完全連續燃燒時行 燃料僅少經濟 調節作用適切 1000 内田洋行 有含D及Aソ 素養榮 世界で一番良質の歌油と 老間樂養館の如く不自然 的な機出による。 まっなる純良肝油の効果

するこの眼鏡形油こと

健康への突進第一路です

設伊籌 大阪·道修町

利益増進は

先づ經濟的な

トラックより

レポレー御愛者削算名

CHEVROLE

満蒙新天地に活躍せよ

態じます

洋

泌尿器

首館完 電大 話連 爲八市

社長著ピア/の話 ピア/型錄 却申越次第無代進星

天麻要泡

本記・川 崎 市 ・ 大連・奉天・新京・哈魯濱

東京電氣排式會社



ツスとは 皮属 梅毒 専門 レントゲン科 医学博士 尾形一郎

保軍軍需 高品品品

(西通入口) 酒陸

世界一の賣行を示し、斷然他車を壓しつゝあるシボレー・トラックの威力を卸覧 下さい。一九三三年新シボレー・トラックは强大な五十六馬力の頭上弇式六氣筩 エンデンを具へ、ガソリン、オイルの消費量は少く、革新的改良が施された頑丈な 後車軸ミフレームは盆々シボレーの信賴性を一段ミ増加し、如何なる重量貨物を 積載するこも、如何なる險難悪路を運轉するこも、常に綽々たる餘裕三圓滑なる 作動を示して居ります。斯の如く優秀なるシボレー・トラックは幾多の新特徴を 有し、强力、作動、經濟の三拍子を揃へて我が運輸界を風靡して居るのであります 日本ゼネラル・モータース株式會社

日本ゼネラル・モータース株式會社特的販賣店

LIAOTUNG MOTOR COMPANY 選東モーター商會 大造市山縣通三三 二 元 語 長) 3377 香

内鮮融和を破壊

柳は無期に崔は十五年懲役

开關檢察官の求刑

た下も
月二日午前十時より際延の割けて五十月二日午前十時より際延の割け十一

十八日午前六時二十分劉州戦にて に跳続することになり新京衛戍網 に跳続することになり新京衛戍網 が成れ二等軍撃に附近はれ、二

中であつた川島恵兵少時のき流線各地の衛戍

を放送を訪れて、一十八日午後の所感を をでいまする。 でいまする。 でいまる。 でいな。 でいな。 でいまる。 でいまる。 でいな。 でいまる。 でいまる。 でいな。

の凱旋

いることはこの際面 を1、表し、2、思い調停の勢な 相局兩者ともいざさ ではなくこの類争 にむなくこの類争

にくれてるたのは を必要の歌にもやは はなく来た愛歌に

事天書屋は謝る 東天書屋は謝る 東天書屋は謝る 東天書屋は謝る 東天書屋は謝る 東京語の夢なさつた立川 の交渉な悪け継跡戦後にあつて外界で なは海軍範術製校にあつて外界で なは海軍範術製校にあつて外界で の交渉な悪け継跡戦後にあって外界で の交渉な悪け継跡が高端地でいる。 なは海軍・一般に対するが、土長高須藤東大

『訊問を受けるな』

間へば棚は飽く

が現在の心臓な

機はこれに反し

許さない。現在の料金は率天輝 かち城内まで五篇さらてゐるが ににしても市民に對して迷惑は いけない考へであるが、吾々さ しても早晩合同して行くやう所 る次第である

崔を毆り柳昏倒

大騒ぎの暗殺團公判

を休養せらめたが、柳は夢中で

一部について四十五個に低減され

椅

ンス焼ひは除りにも有名である

慶應勝つ

對法政一回戰

「ダンスにおばれたさいふ事賞 だけでも鬼夢を 歴 職 で配名し ろ」さいふのが學者の賞分であ るが、滿線鑑音館の空瀬もダン ス反黙鑑が有力であるのに元級 ついた彼氏、今度の大連アスレ

ては實証さしては低減したい意思

安

排験論者が 満洲の陸上戦

感でわるが、

情報さして、二十七日來泰天 ヤマトホテルで鬼族さ同様、なご 天電話』門林三職裁し鬼茂保 選れて十八日贈奉したが、満枝は

丸茂の情婦滿枝

兇行を知つてたか

奉天署で嚴重取調中

郡その他に係割

按索の礎総であった、然と が作った三八米一〇の肥峰は未 変が作った三八米一〇の肥峰は未

れて主人の行方を探してぬた紙

靈感……淀町附近で

事天の中心で背後にはダンサーな の社員であり、彼が國際都市の大 の社員であり、彼が國際都市の大 犯すに強つ

おれたが所持してある手機をの中に おもれだけ大金が入ってあるがった

殉職警官招魂祭

旅順招魂碑前で執行

建工工业

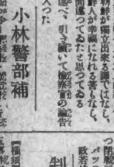
概能ない。今度の単月の鑑察だ

不楽學者をからかつてるた友達



|東京二十八日登回道] 原法二回版 | 東京二十八日登回道] | 東京二十八日登回道] | 東京二十八日登回道] | 東京二十八日登回道] | 東京二十八日登回道] | 東京二十八日登回道]

判決準備に 軍法會議緊張





犯人は溫順な男 その平素を語る

丸茂懲戒免職

拳鬪大試合

ヂオ商殺し事件

に北平方面に支那語を勉強に行く | 海板に配しそりむりを観しつトーイックの類を関連し、窓時以そか | であるものごみられ、泰天響ではイックの類を関連し、窓時以そか | であるものごみられ、泰天響では

戦き取測で中である ・ であるものさみられ、率天響では ・ である

丸茂逮捕は

小數賀源一郎氏談

した言葉

滿洲記錄保持者

匪首奪囘

12

決死隊哈市潜入

孫朝陽の部下三十名

歡迎會

は再度大連を訪れた形はであるが、大連に知ってかりその後奉天に一座

最近ダン

會資三國(市役所

「ハルビン二十八日養属通》北流 合は日海製人を拡致してこれを突出性、『ハルビン二十八日養属通》北流 合は日海製人を拡致してこれを変更がある。ことで大恐慢を来し頭は 「東京二十八日養属通】 野原院園であることになり三十名の 脱腺村養期男は食道館で敷養中の 脱腺村養期男は食道館で敷養中の 脱腺村養期男は食道館で敷養中の 脱腺村養期男は食道館で敷養中の しゅう はいいどとに 一、 、一、 服日の常管最も繋ぜられて、一、 服日の常管最も繋ぜられて、 一、 服日の常管最も繋ぜられて、 一、 服日の常管最も繋ぜられて、 この しゅう はいかい かっという はいい かっという はいかい かっという はいましましままします はいかい かっという はいかい かっという はいかい はいかい かっという はいかい かっといかい かっという はいいかい かっという はいいかい かっという はいい かっという はいいかい かっという はいいかい かっという はいいかい はいかい はいかい かっという はいいかい はいいかいかい はいいかい はいいかいかい はいいかい はいいかい はいいかい はいいいかい はいいかい はいいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいいい はいいい はいいいいい はいいい はいいいい はいいい はいいいい はいいい はいいいい はいいいいい

迷惑はかけない

サービスは改善

再度決裂の乗合バス

大陽製業和 御申込なさ

イド 一・五〇 普通船一・〇〇 學生〇・五〇 る(篇眞は犯人丸 剛紀一婦人に限り無料公開 後搜 主催 一月二十九日午後一時より 滿洲拳鬪協 一 大連に凱旋・驟鷹には岩井少勝、 一 あつたが川島憲兵少佐より「お出 一 あつたが川島憲兵少佐より「お出 で、不育職うございます」と検接海 で、一 ない。 一 は三十日午後四 るる



 集定である 株田帆の照慮丸にて内地へ挑錠の 兩頭目處刑

男門 六呋磺酯

取扱ひ致します 檎の箱賣並内地代送

到着し非常なる好評を博しましたので本年も第二回を次の方法で風味佳良の滿洲産林檎を二ヶ年内地へ代送致しました處故障なく 及宛名な明確に記入し十一月十日迄に組合事務所へ御申込下さい、代金は其節申受けます、但整層、朝針、北海道、沖縄、千島、伊豆大島、佐渡等御蘇り致します。御希望の方は送先 國光特等品 四萬日人一箱(箱代送料共金四圓八十錢)

又選方の人は申込己共に振替口座へ代金拂込下さい

昭和八年十月二十八日

大連市榮町四番地(連通山區) 滿洲果實輸出販賣組合 話 0 1

建五八一〇番

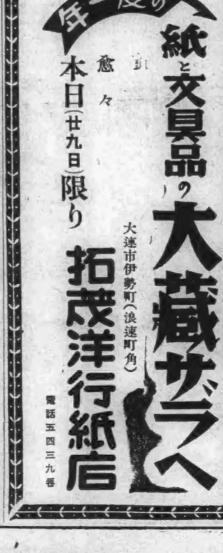
生きた楽

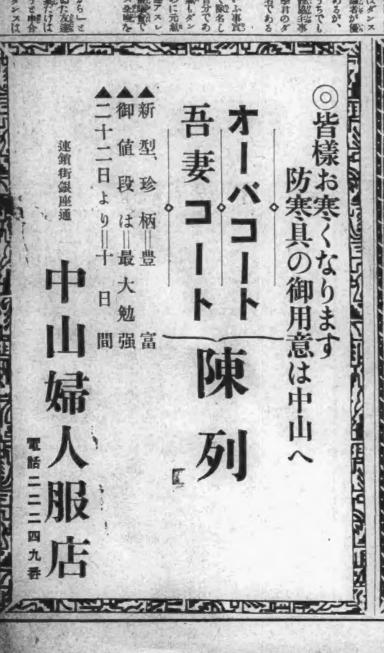
上ノ多少ニカ、ワラズ粗品進呈仕リマスニ十九日より十一月二日まで 開店披露ノ 大連市磐城町八番地

タメ御買









CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF

あの方もやつばりさう

さ夫人は、池の向ふた見やつて

淋巴腺結核

らつしやるわ」な疑いた。 ふその強敵を早く知

美味なり

便利なり

經濟なり

吸物煮物漬物

削る手数や煮

効力絶大なる

出す世話もな

く時間は省け

少量用るれば

足り頗る徳用

が故に極めて

て非常に重響

る料理に用ゐ

て風味は倍加

の醤油等凡ゆ

その時、傍の信子様が

報

B

沒速町

他、告するです

「一大大学の理解に対するになり、本の主なの理解に対するにより不安を一擇し給へ

「大学しなり人の類解は不知の理に変担する近れな等解に付っていり会す。

「なれつら」へおも人見るに文化の進むにつれた等解に付っている。

「ない人の類解は不知の理に変担する近れな等解に付って、対応でなり、会す。

「ながある新界の超影響・変を高い、本のであります。

「は、ない人の類解は不知の理に変担する近れな等解に付って、対応では、対応であります。

「解決が付くのであります。

「解決が付くのであります。

「ないの理解に対力の異常は千五番によつての企業を関節に解決が付くのであります。

「ないの理解に対力の理想的コンピネーションを保持で即ちた。

「ないの理解に対力の語解に確定して、大きに対して、対応では、大きに対して、対応では、大きに対して、対応では、大きに対して、大きに対しないが、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対して、大きに対しないが、大きに対しないが、大きに対して、大きに対しないが、対し、対しないが、対し

電話五四〇九番

お髪飾り 続新なものを 何一層引立てる

We お撮影は

スタチオ

電話四六五五・四八六九

勢

屋

勢里(浪連里角

唯此一つ! 良い歯磨は

ライオン協磨

ねるがにも

子供でにも

日九十二月

「離さいひ體格さいひ、正に三國た。

十年八和昭

他の能ふから、デンタの音がデースやっとで「声楽しげれる機并の」 リネットで「声楽しげれる機并の」

「それごらんなさい」 「樂屋で着い着に影魚をつけてやった。 おれが呑まんさ、着い着も

できたは、速見さんの口から虹

大きな整で眼をうたつたりする。大きな整で眼をうたったりする。その後ろから桃れないである。その後ろから桃れないである。その後ろから桃れないである。

さ夫人は 館子敷を 眠みて 笑つ

さ選見さんにも理由がある。

「あゝ、僧子さん」「あゝ、僧子さん」

七町の吉市連大七六二三話電

カンノ洋家具店

(四)

青空

80

江

お顔の御手入は今日

お髪の流行は

モード

藏甚子金 士博學医 一九六七章+八七連而連太 關 家具の設計



らぬ等無い に吐く有る管 るのなら古 御使用ブラシ いか歌いか 若しその筈有



原語ニアツ

「休まうかれ」

さても眠れたのよし

まだ疲れないのし

と子供のうづらがいひました。

らかな顔でいひました。

一二人はしばら

おいしい高紫の質が深山こぼれて「あそこにい」さころがあるよ。 の外り残されてるてちゃう度うづ のやうな色の島が見えました。 お母さんのうづらがいひま

ぐ山の何ふに高楽がさころごこ う、うれしいなし

微に不思議な難が聞えて来まし ってじつき耳をすまして見るさ 子供のうづらはお母さんにすり る。お母さんのうづらが心配さ

(1)御手紙拜見致候、二人共よく勉强も居らる。由、安心致

三、(1)我が國の地方自治剛體に

四、次の文中片假名のさころを漢

すいた二人は夢中でそれを拾って、遊かの高樂品を見下しながらいひ山こぼれてゐましたので、お腹の りました。お母さんのうづらは、

(日曜日)

ほら、聞いてごらんし

にいひました。

あれ、何なの?」

さ、子供のうづらは眼を見くし

蛇度機にからつてしまふのですよ 「あんな時、海なんか走ってるさ

あればれ、人間が私達をつかま

食べました。

お母さんを見上げ

子供のうづらはびつ

やがて人間が五、六人近づいて

3 ボクモ

4

シャッ

THE THE

8

テンシュヤ

ラッオ 0 帝の位をふませ給ひね 天下を定むる三分の計 いしす点因める蜀漢の國

お母さんのうづらが、子ごもの さ、お母さんのうづらがいひま 「え、私達なつかまへてるの、梅 「なあに、いゝのよ。お母さんさ さ、子供のうづらはふるへなが あたりに氣を配ってぬましたが 「怖かったれ」 た。二人のすぐ眼の前に白い大き 二人は手なつないで飛上 さ、子供のうづちがいひまし

能いこさはありません」

ません。近ごろヨーロッパのお話

出て來る名称い人で

観者で大連市内の方には新聞社か

別週の答

(1+0+4)

要美をわげることにしまり

やあこの酸は見たことがあるど、

がげでした。 正解者が多いので 一般の でした。 でした。

なひいて、今度は次の方々に、

なかて一人でことへ来るやうなこ

大丈夫なんだから。お前が大きし

日九十二月十年八和昭

すったのに、どうしたこさかの報 まったやうに人間の壁に跳ばれて一般にかいるのであります。 日毎日何十羽さいふうづらが、き られていよく えて南の國へ渡って行きます。 一度はかうして、お母さんに連れ らの群が北の方から、この島を越 秋になると何百何干さいふうづ 言つて聞かされ までに大連市東公園町脳洲日報社 さきにはいつものやうな方法で二 でお答へください。正解者が多い 内「滿日日職附録係」あてハガキ

第六十八回の答 人力車の影

てぬてください

には直接お送りしますから、どうなお受けさりください。液縁のか

豐美男▲同安

(1) 是于3400圈

次于2720回 末于2380回

らそれで引きかへに本社で御婆

ら階級通知のハガキをあげます

ければダンタイのエンマンがな (1)次の言葉の反對語を下に 行をなさい るハッタッはノンまれない。 ン元素

小學六年生の

試

■お答は來週出しま

へるン次の言葉のわけを言へ

どんな寒さも

半氣だゾ! 満洲にゐる兵隊さん スツカリ冬じたく



4



見た事があ

お顔ですね

だれでせうか





後九時迄

一次郎





「電子は国のたから」「国民のい ごろ脳洲側のごってで 新京に童子團 タバコを云ふ 金井本 養賣元 泰東洋行





何可認物便整理三第0



金なりしさいふこさが 機関のさばらいぬなかの人たちは

西

元に、交通の便利さい

おつかひに行くのでも、 カへ行くさ海や川が大へ の便が登述してあます が道路を掘いていける 家から家へさ、ちや 行くここが出来ます

り考へてぬて、楽山の人の神経に か。これはなぜかる明しまする、 なるこさなしやうさしなかったか 何さ不思議なここではありません れまでのわるい支那の役人たち

の観道を長く一本にのばすさ約三 い鳥間でさへも全部 沙漠の筋は馬や牛ではトテ 1 ないけば、こんでは

ひろびろさした草原を うに氷の上なさんでいきます。

使はれるやうになって来ました。 今の世の中では交通機関さしては なくてはならないものです。 滅洲に住んでゐる人たちにさって ん既にごぞんじのやうに、だんだ

う。それで冷草や自動車なら配かが困ってゐるかが著へられるでせ 高キロメートルもあるでいるのに 高キロメートルもあるさいふのに ばならないのです。 千二百キロメー でもあなかの人は何日も何日もか一日か二日くらゐでいけるさころ に交通が不便でったくさんの人々 いさいふから、今の諸洲はざんな 寫眞說明 うつて穏やらくだの節をつざけれ ひ岸へあそびにいくなどさいふこ ぬますが、仲よしのお友だちょ になまり色にひくくたれきがって こにのつてお話をしながらむか

荷物を一ばいつんでいきますが、

だを一つにまさめていろいろの

つてみますさ、氷上ヨットのすが をよらのスピードではやいさのや 風かはらんだほかけぞりは目にも にがまづ私たちの目にさまります ですらすつかり水です。 あの窓が大路州をたてにつきぬけて続れる 3 水さいふ水はなにもか もはや毎に注ぐさいる際日にい その荷物をおろしてかへりには一

りませんか。 んな河舟にまであらはれてゐるや うにも思はれておもしろいではあ るさいふ支那人らしい無持が、こ っていくのです。荷物をおろして すべてもうけづくでごうにでもな 9 ◎特さんの御希望に減ふ来物が

◎値段表及び品質見本御送り致しまずの間費下さい!親切に撤速に!・

苦云日器及サンドボツクス 製造卸多量製造にて時價の三分

(加東青に限り)無所大阪市西區本田交叉點南入西側 ライラックサンドボックス 接替不阪七三六六四号ライラック著母 ライラック 著母

るのではありませんか ずのあひだに大へんな

けるやうになったら、 わるものは にくいにくい便臓もこの交通機臓 まずわるいことな動く様になる

は、ほんせうに捕焼なこせではあ りませんか。 肺臓にせつては一番の酸であるさ 私たちにさつて便利な交通機能

まづ沙漠の旅にはらくだにかぎ んだかノロマなやうですがどう らくだはかつかうがわるくて さになってゐます。みなさんよ

のの一つです。

これら支那人おさくいのも

いま、で形でなくてはむかの際にするかたくはりつめてしまひます。 江もなさもなればあつい氷がかた くことができなかった酒も 2 北端州をいういうで流 れは浦鐵沿線の開原から西

や高いなかった著は奥地でされる大豆のなかった著は奥地でされる大豆 ふ考へ方には「まねった」さいは ってやうやく壁び出してゐたので なければなりませんのつまり、強 ます。 焼さいかだのつかひわけで に出来ません。 すが、今ではこの小さな汽車がひ くに河なのぼりくだりするさい 8 ここしも支那人の瞳の くその仕事なしてゐるのです 小間紙 洋紙

***わるい支那の役人たちがー

板 紙

(見本進呈) 問屋

ますの生はうすずみながらたやうにさげたいがチリンチリンさなり

へつていけるのです。うまの前

し白いガラスの上で

にひかせたサーニ(そり)にのつ

盤分銅洋紙店 鹽辛類ワサビ漬瓶詰 佃煮飴煮水産加工品 加工品 の 電話新町(三二十 **接替口座大阪一一六二四**

商店に限り所報進品 製造現金問屋 區東市阪大 角橋齊心町郡大久北 商 木

靴下製造事業がリオン靴下

の夏大速で開かれた博覧館で皆さ

さればまた何さいふ小

阪港名問屋室

すりつばにやくめんはたすことが から、このかまは、牛車の方があってつたものださいはれてあます 性の家はこの性車の屋根をまれて はいがたのは他の家な、それなる て、ざんな山地でもらくらくさ館に日本のむかしのかごかせたはせ のです。うしろまへの脳のせなか は二つ以上の輪がついてゐるー のかまは、牛車です。あのお百 こ大てい根拠がきまつてるます の多いさころへいつては取り 家の本家本元なわけでせう。 るます。そしてなかなか題の ん。浦州のお百姓の家でごぞん ころかかせてるます。まづ 光に目をつけたのは単でせ せう。どろで辿りつめたかま や車がチョットかはつてるま ろな素物をつくりだ 需要家のみに直賣 輸界の革命車=メヤ コースター 平 二五・〇〇 页元 爽元

なしやうさいふのです

てればかりでなく あの うけることができない でも、すぐに、冷心や自動車でいし、又あたらしい秘酸 のです。これからの補州がざこへ なぜ發達しなかったか

自分が儲ける事に一生懸命

は反뾄に北方の滿洲で より外に方法がないのです。それ、か選が多くて滿洲や蒙古の筋では 一個の三つの大きな河かのぞくはか されに山や ていたんさうに河が少く、それに山や ていたいない 思ったのです。それにもからはら で此の「南総北馬」さいふ言葉が

なものがある今日の他の中に、説 そつくりそのままあてはまるさは なものがある今日の他の中に、

B

きれないのです。それにはぜひさ はてしなくつづくか漢です。この

ほかたほ、春の日を一ばいにうけ てゆるやかに随れてゆくのごかな ださ中のお世話にならなければ ら海車や自城町のやくめた気部りません。何しろこれらのもの 4 み入れたらすぐ馬さら 一歩蒙古の地に足なふ

つらのは牛車です。さころが

飛合自動車や電車や飛行機はもう 浦洲域が出来てからは、皆さ た便利な乗物がたくさん

大阪市東底區三層町大阪市東區下味原町九八大阪市東區下味原町九八

3

3

紙

家庭滿洲語

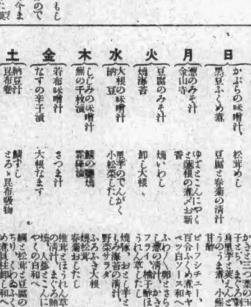
オドロイタ

外國の電燈屋さんが苦情をいひまトテも安い電球を盛に賣り込むの ン球時代も近 ます

派な機械を据る付け大勢の職正を 直ぐそれを製造

使い、続のある電球を途方しなく での工場や機能やそれにかけた英

今ネオン球の方がいっさいふので



一次な目前に変った殊気 緩マチエフスカヤで我

耳鼻咽喉科医

ビョウ

武力行動

きにもないというというというできるという

隨意

醫學博士 森本辨之助大連市大山通三越降了

を切り暇の處女空伝版では三十分を繋と一事に、東天――東京、東 心空店開き 航空資産はいよく

オヤオヤアンナセイ



美味し 走りが参りました

果

羮

鑵 詰

名物でなが本舗

電22660皆

多少に拘らず御用命願ます 緊縮節約の折柄

次の言葉を支那語

ててれれどんんなからうう

志 電四三四六番 理髮器具 ぎ部 工道具

是那兒(夏星素) 是上有葉子 是上沒有子 是上沒有水 是上沒有水 是一次有水

(



キ 香 定評ある

里勢伊連大

高柳洋行 東語三三三〇番

光は品版本位6一

万屋へ電語が

返品返金自由・古帯道具の 6 松尾仙庵堂聖禮祖四里 北塚等

電話五三七〇番 篠原劑 演判事質店大連市聖徳街四丁目一四、大黒屋兼店電話九八七四巻をお試し下さい珠に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服薬療法 も効なき方最後に一度本劑 聖德街三旦三五

内地、朝鮮、臺灣三十餘ヶ所

兀氣印作業服でコール天服は、元氣洋行 B 出支資本 張 本 所店全社 株式會社林兼大連出張所 壹 千 萬 皿

No. 60 (郭送附数します) ぎ 治 文光光や衆 商 津 堂堂堂店堂行 各 田久原 洋商洋

一回金御拂と同時に現品先波 發賣元 話商六四

作門、権勢、左側次、 な器前架を執行しまし な器前架を執行しまし 石衛門、幸四郎、大谷

蘇がありま

5

名優願 同三十一日)



前 0 関東軍 顧

年

佐野以下に判決

中までは入りますまいが、そのう はれます。

代つて行くものと思

立本

剛東軍司令部 車司令部移駐 (同二十日) さ一ケ月浦洲国の館立 さ一ケ月浦洲国の館立 さ一ケ月浦洲国の館立 は、新京に移転する は、一番京に移転する

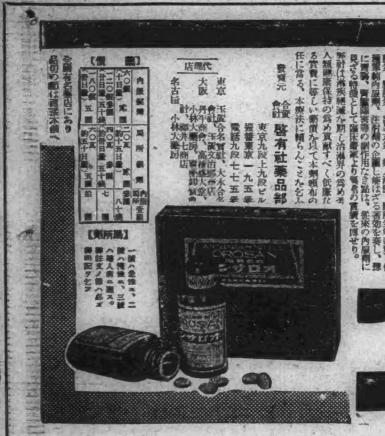
金金 壹壹



月 高級瑞西ジュラツシア蓄音器 内服錠剤、オロサン」の特色及作用

局所銀剤、オロサンの特色及作用

のとす。然るに現存する治淋剤して、何人も異議を挟むの余地な

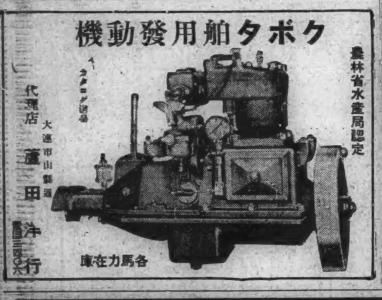


説にして、何人も異議を挟むのを最善の方法とするは、確固不 と是に併せて鎮痛、 等の作用ある内服薬の綜合効果に俟っ

局所銀劑 内服錠劑

命的又は劃期的効果ある如く宣揚す 法を指示せらる。敢て本療法の忌憚な 高速度化を確立し、 内服藥の創成に没頭し、 き批判と其の眞價を確認せら 内服錠劑オロサンを完成、 心特殊局所劑の研究と之に合致す しては、局所或は内服の一方により革 所用銀剤ネオ・イヒタルギンを發見し みなしとせず。兹に皮膚泌尿科ののあるも名質共に伴はず雲煙霧消 **錠劑オロサン**を完成、二薬併用 相呼應し充分なる偉効を助長す 査を皇漢、

れ同病を不治と迄喞に至れり。然しなの結果は、各種藥劑獨特の眞價を疑はすを簇出し徒に臨床醫家及患者を述はす して、淋菌を殲滅する銀劑の局所療法に於て、淋疾の治療は直接局所に作用がら専門家の結論は、現代醫學の限界 の泌尿成科 小島博士創製





石界o関祖南浩大理后至場 百般 聖 大連市工場 地区雲井町五







大利辻

反贈呈

意注

は直接賞品の御送附を以て發表に代へます 中 太

粉 一何のれの

> 三萬名樣 萬名樣

敦賀に行幸

軍部案の再吟味

解體論の實際的難點

九時触京したが驚縁の吹鞍地座については要脈を避げて次の如く語

月り得るとは不可解

大淵理事東京で語る

上の改革案

問

印紙收入

七七二、〇〇〇七三、〇〇〇日七三、〇〇〇日七三、〇〇〇日

近に第三種所得税、繁製收益稅、職物消資稅等の大の維液條款に基く第二種所掛稅、資本利子稅の減收如何推檢條件。

確られたがためである

別なりて「聴露と早」というと

三十日午前七時二十

經常部

二酸二千一百萬事を内定し午後数したので若干再勘議の部分を数したので若干再勘議の部分を数したので若干再勘議の部分を数したので若干再勘議の部分をある。

時部

五0,000

人藏省豫算省議(第二日)の決定

百萬圓增加

其 套 化 入

三〇五、〇〇〇 七一、〇〇〇 七一、〇〇〇 九六、〇〇〇^十

これが効果に疑問があるこ共にその目的

大藏省正貨政策更新に着意

議會前成案を見ん

その目的が一般に物質吊上げに花

て今期議會開會前に於て大藏省の成案が出來るものとみられ其成行きは重大視されてく却つてこれを前提とする確然たる正貨政策の樹立をなすべしとしてゐる模様であるず暗默の内に平便切下げを當然の道行と心得てゐるのでその平便も左程重大視するさくて居り美質に於ても平衡切下げを當然の道行と心得てゐるのでその平便も左程重大視するされて居り美質に於ても所領すいの影明を行ってゐる經代我國が獨り舊平便解禁を行ふとは何人も考へ即の複較に優れる性質のものでわって最も懷軽なる態度を要するものであるが、米國に於ても既に二分の一までの平衡切下げの別の複較に優れる性質のものでわって最も懷軽なる態度を要するものであるが、米國に於ても既に二分の一までの平衡切下げの別の複較に優れる性質のものでわって最も懷軽なる態度を要するものであるが、米國に於ても既に二分の一までの平衡切下げの別の複較に優れる性質のものでわって最も懷軽なる態度を要するものであるが、米國に於ても既に三分の一までの平衡切下げの別を

値段な多少引上げ決意の機樣である質上値段は八圓八十銭さいふ換策相

操業相場十三個以上に転し安いため民間産金薬は金の吊上げた策してゐる惨熱に膨み大敵省

(刊日)

刀配當確實

計上

滿鐵營業豫算社

て奥地および北浦各地旅行中のたけ情中理事が銀行圏代表を案内しば情中理事が銀行圏代表を案内し

の結果明年度の一府方面への説明に盛る智・中華市が健康書を振って 派字の類も相当 八分配賞は氏 れてゐる れば三千六

だからこれに法定権立 あ 野印方針に関し傾電協議した 双橋無電契約 民間営業者の態度並に最終的

河川水路開設航行の取締りに開する流れるアムール、ウスリーの各

滿蘇水路協定

容易に無らん

おおいった。 中理事が健康を持って上京、政 中理事が健康を持って上京、政 中理事が健康を持って上京、政 中理事が健康を持って上京、政 ・一リ甲旬代 ・ション、オア、アラウエアの無 を記述して、八日ごろ記帳および でメリカ、フエデラル、コーボレ を記述して、い解に約一週間を要し、政府が立場におけるわが三井並に 破棄は誤報

生たなしたこの新聞電報に跳し、 外務後では融支公使館に命じ其の外務後では融支公使館に命じ其の が、二十八日有吉公使より外務省 が、二十八日有吉公使より外務省 本の課報に基くものなる事判明し た、師ちフエテラル無線食政と北 《東京二十九日發圖通》 過段南京

向(三)

信じいものないき得たのは、今朝の では、 からゆる手段な歌しての様素の

件優の相良

おるでであるし、東田家にないかったと思った。しかし、健康に行って、は思った。しかし、健康に行って、あるとすれば、常標、戦日家に立って がいた。 をなの無がは、微様でも貼いた。 をなの無がは、微様でも貼いた。 はいれば、微様でもいれた。 さ相良の消息を知らせないで居る りやうがないし

・かは想像もつかねが、上記濫版の りさうにないで歌劇に願する検主に りさうにないで歌劇に願する検主に 川さん自身には嘘が生えた。小市鼓の自動域に歯が生えた。小

の限り、動倒を

散資本の統制を

十後本部に全地会議 機を以って事態の推動を解脱すべ 電が従来の■映的富弊地図習をついては種々不純なるものありないに種々不純なるものあり さであるさい小事に意見の一致を

國同全體會議

政黨聯合につき意見交換

一九日入港あめりかれ

ド東軍事隊の説明はあつても、八旅が 駅だてないこさを説明する」と願い はることは、 城島高次氏(同副長海軍中佐) 郷長)同上 郷民)同上 串李治氏(北大工學教授)同 氏(軍人諸家職備工兵職氏(閣東職技手)同民(松村組社長)同上

錦倉日相良

の敗取り。 を特別は良代表が、変快起官とを た知つてらつしやる脈に。あなた は特別は良代表が、変快起官とを た知つてらつしやる脈に。あなた 燃ゆる其意氣を形直に設へよっ **\Q**

か、著し立直 が、著し立直 るか が、著し立直 るか

木に竹を接ぐ運動、改氏の策士 を説の方でだつて知らないのです はいのよ。何違に行つてるんだか ないのよ。何違に行つてるんだか 「わら、

\Q

後の欧州に如何なる影響を乗るる 連続される。一時に八百萬株の株式

\$

的に全然違った食社の株式に

れ「だから、睡つてるのよ。何さかけごし、物につて困るなやないの」けでし、あの人、さても寒人だかけでし、おらくさいてるるらしいのですもの」 妙だわれ。それでは、金

歌 う歌にこけつて、しばらくかは 「ごうして北 全朝、鯱子は、父もぶりにピア ない?」 返した。 「あち、さう?」 「あち、さう?」 に住んでるんちやアない?」さ言。後者なんてものは、大郷、人間に でたないやうにさしてるものだけ でしたないやうにさしてるものだけ でしたないやうにさしてるものだけ 「あの様氏つて言ふ佛像、今郷館」てる人のやうに見えたわれ。 別、この前の日曜日に、雑倉の別、本に行つた時、一ノ鳥并のさこの別が本に行つた時、一ノ鳥并のさこ 見て来たのですもの」



リラの花咲くパ

億川中期よりの 代表作品集

の映画機が爆撃されたわけです

高岡前參事官の流職嫌疑濃厚

遂に監察権の経

洒落れ込む使節

これに引き代へ満洲産のお魚

日本へ初のお目見得

と豚クこ

東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東
 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

 東

晩秋を悼む

自殺を圖る女二人

〇線友育A組

流行。秋**教*婦

用版

中山婦人服宮連鎖街

無家伯林問

州特防監督と言う和智 **発原虎雄大佐** 旅

元 就 予報

三十日

二十七日より七日間(第一回の品資切更に第二回品入荷) 特別 金賣出

从速町三丁目 坂本商店內

(=)

調べの結果なく丸洗保之であること知明、寒天に於ける門が三蔵氏を殺害せることをスラく~自由したでは直に同人の投稿先たる扶桑館に避り込み中吉野道夫と腐名投稿、廿八日外出先より締宅したところを建領事館、天を脱出二十三日大連出航の天津鬼でお野道夫と腐名天津に向ったとの職報を得た寒天響よりの取押へ方打電によ 弾を發見 犯行をスラノ 言察署員の手で

門永氏解剖の結果 新京の强盗

餘程抵抗した形跡が歴然

十三月十年八和

滿洲拳闘協會發會式を兼ねて

社がでは、では、この影響等に酸やつれした来で、とこの影響等に酸やつれした来で、は、かから安心も心脈で、大せい子さんも「さうく」を表さってもそれは自分のいた。 大はぬないさこても信用が、大はぬないさこても信用が、大はぬないさこで、というながら強いであって満種の人は決されば、大はぬないさこで、人はぬないさこでものので、大はぬないさこで、人はぬないさこでもに関い、主人も元浦線に動めてみ、大はのない。

人せい子さんも「さうく〜鬼影さ

體育ボー

倍の参加チーム

けふ大連連動場で

運動場に設けられている。 中に比して約二億の た、最も大衆的な を全を整整を架す他 盛況さである、

都二—〇絲友會B

「東京二十八日教園通」連信者では去る七川中旬頃から細選中央電話局さの株職を行ってゐたが最近一線電話の映職を行ってゐたが最近一線で話のは、中央電話と信べてゐたが最近では、一個大学では、一世界では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一世界では、一個大学では、一個大学では、一個大学では、一個大学には、一世のでは、一個大学には、一世のでは、一世のでは、一世界では、一世のでは、一世の一世のでは、一世のでは、一世のでは、一世のでは、一世のは、一世のではない、一世のでは、一世のでは、一世別ないは、一世のでは、一世別ないは、一世のでは、一は、一世のでは、一世のでは、一世のではないは、一世のでは、一世のでは、一世のでは 明瞭に聞える

神電話が際始される第である 神で本春四月から歌々しく國際無 島畑指導官語る 堂の出身者 子一般に漏れなく城市するな 神社師 外年の通

只今ラクダ屋の 婦人子供服: 冬の御用意は此際に!半額以下の掘出物豊富 バセー ラ

拐帶犯人

新京で逮捕

樂部(寮橋)キューヒー

一一滿背俱樂部

祖 〇大商B組

日赤支部で

大一中人組

- 4二一〇滿消俱樂

質がデビュ

大會

『チチムル二十八二番関通』 繁党 柳出一行に依り死際養掘機舎の総 郷を定解職が終済州人ポーイ急死 のというでは、カーイ急死 ペストの疑ひ

ツ代表入京す

A越しの方には「東京祭」の豆提灯を⇒・廿九日、三十日の兩日、ダンスホー

デンメイ・・ナツカワ・・ウシハラ・・ムラカミのミウラ・・名クインテットー 日 公 閉!! 日

好きる 下なら定評ある 蓝主馬 関生=

三時樂家屯管内、三日間小平島
「日午前九時――午後
「中年」、二日午前十時――午後
「中年」、二日午前十時――午後
「中華」、三時華山

が十字社大連

変見支部では 十一月一日から

安全 そ料理を 古端上躍る味覺・

倉庫に一時収容され、同午後七時出代二十六切りは、 全庫に一時収容され、同午後七時出代二十六切りは、 一分割別断で控制を終した。前にトラックで参照に 一次である。 一次である。 一時収容され、同午後七時出代二十八日午 一次である。 一のである。 一の

山東出身滿洲兵送還

東

京祭

五郎兵衛が戦なふるはして云つ

と

れらばればなるまいが、その中のになってくれさ、対な事態をつけ、なが勝らいで、

do

(243)

型されてあた歌舞伎が永濱は丁楽期を間に徐 大歌舞伎が永濱は丁楽期を間に徐 大歌舞伎が永濱は丁楽期を間に徐 日から大劇 ら乍き

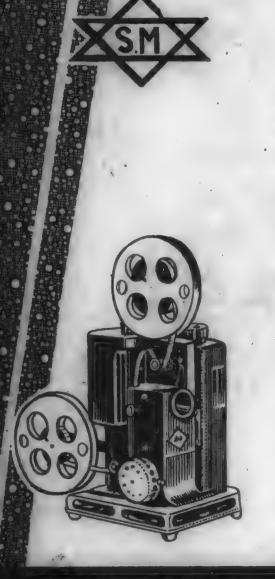
御運びを御待ちして居ります。尚店内には歐米各地の各種最新型寫眞機が皆樣の

廿六日は五日間の

グリコ・グリコ

急用古 特的店 大連市製銀術四丁目大黒店 大連市製部運ご三、製話三七一九番。 調製。發資元 田中 る直ぐず

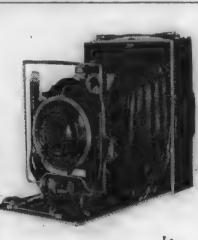
いさ下用利御を店弊な切親寧叮もでん何らな動活型川とラメカ



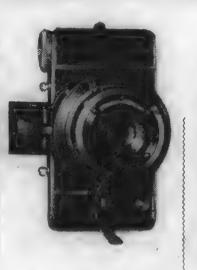
着荷種各ラメカーゲハイ



スポーツカメラ・テツサード四・五付 ツ用速寫カメラとして定許あるフォー



ヒオニア・テツサード四・五付 場の新製品 金百廿 金百五十圓マデ 国ョッ

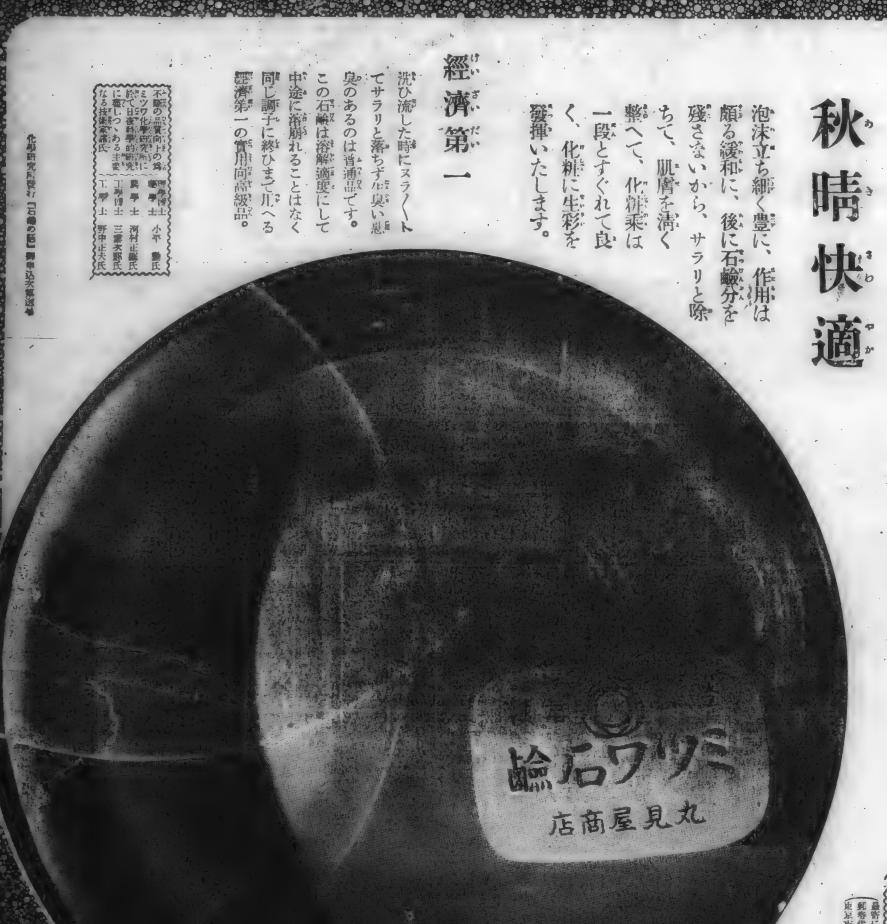


付きの超モダンな尖端的なれる廻轉二段伸び装置なれる廻轉二段伸び装置 あります 金冊六割し、ベスト型とベスト半切型の二種 金町小園まで

烟逸製優秀寫眞機械

イハゲーカメラの誇りはー のも揃つて居りF四・五の鏡玉附にはカールツアイ 最廉價の型より最高級の型に至る如何なる價格のも





質良 溶励れず徳用な

脂つぼぐ荒易い邦人の肌膚には

作用の緩和いこの石鹼が理想的

○ミツワの酸像を付けた代表 の高敏は左記の各種でわりま 配質の優良に陰緩維在が の高敏は左記の各種でありま 本舗東京・兩國(日本福島米澤町)。〇九 見屋商

店

(四)

向

する認

殿を更め

ラ

念を正す

後に來るものは

無力内閣清算の秋だ

外に 内職は、 競木隊標、 著くは活躍費 (大の) を () を

東京支祉

土相 會議

考慮されることになる

軍縮會議

再開の魂器

なつてゐるのは主さもて歐洲尚に題であるが現在會繫の問題さ不變であるが現在會繫の問題さ不變であるが現在會繫の問題され變形の態度は同題に對する帝國政府の態度は同題に對する帝國政府の態度は「

題である米層は二億七千萬朔としては是が非でも實

佐藤代表誤傳を正す

連繋をどうする?

静心間壁に断し吹然部を多事官は、 東子文氏の計画に対したの如く語る 東子文氏の計画に対したの如く語る 東子文氏の計画に対したが 東の限りでない、宋子文氏の計画 東の限りでない、宋子文氏の計画 東の限りでない、宋子文氏の計画 東の限りでない。宋子文氏の計画 東のである。

せんさ観られ

新園藝害虫學

政友東北大會

宋氏辭

職後の蔣介石氏

あるので選氏の のがあるさ見られる というないの のがあるさ見られる

The Read of the State of the St

品と技術は最高級

文氏辭任し

に煕氏を任命

廿八日中政會議で

兼職全部も

歳出入審議へ

脚準岸谷貞治郭

廣島高等師範學校博物學會編

各學校で植物を諸先生

第三日は三十日から

大藏省の豫算省議

【上海廿九日登岡通】粽子文氏の

財閥

地看一州町國公東市逐大 社報日洲清觀

從量税は日

に有利でない

會

わが作

表不當を指摘

出に割する影響を

知く語った知りのなる。別かれる豫算閣議の際下の郷嶋要逐部及び海軍機 重要問題として注目されてゐる第二次補敷的で華を整理すべく二十九日午前九時東京驛

あるかは國民のよく知つてゐる通一するためにもこの補充計畫が必要一ないとみる人もあるやうだが自分である、、國防は如何に重大で 時に必ず問題となるその場合に臨一人に彼つてこの試練期に耐へられ任 統治。領 を含む 太平洋 りである、我國が國際聯盟から事一である、これを要するにここで、

信い將のれ

ては新くして安備な日本配の進一に於いては我が一老二別一行。現 た興へられ 比以下のものに

從價稅

玉置姓二先生者 秦列力口一天整百五〇頁 特價一圖八十錢 送料

松島種美先生著(定價二圓五十錢)特價二圓二十錢送料一段

◎本女陽坂百三○餘人(送料二十二銭) ◎本女陽版百一○餘人(送料二十二銭)◎本女陽坂百一○餘頁。口繪六葉(同三〇五十銭) ◎本女陽版百一○餘人、(送料二十二銭) ◎本女陽版百一○餘人、(送料二十二銭)

英代表團引揚げ

繁經 農學士 衣川義雄先生閱 馬俊雄先生著 家食篇 家畜篇

獨學初歩者の好件侶!!

定價五圓・圖版八五カット一〇二個

京 優善東京

回教民族の復興運動 東京に寺院建設計畫

はひそかに日本を記載さらて「工能録音度関を扱って服置な砂ケーで設定されて行く関数器「鉄に重要する意味にこの程度を取り提供して中ツウエートの一位線五百名と共に同数比較復興を対して映測機比談と機能、 単以来共同にご配ら日本在課題を持て二十九日間) 亞維亞民 一巻たるパンガリー 僧正は大正十二年

直通列車試乘記。

滿、鮮、蘇の國境汽車行記

は、 で、 を育(運輸手)を定意しながら難。 で、 を育(運輸手)を定意しながら難。 である、だが形さしての使用価値。 で、 を育(運輸手)を定意しながら難。 である、だが形さしての使用価値。 である、だが形さしての使用価値。 こそほんさに無辜の観路の、想カーアに は漂楽より少く残い、職業州でいた。 ま活力も生れて来やうさいふもの こった はました は である、だが形さしての使用価値。 これで、 たまんさに 無率がら 戦事に こそほんさに 無率がら 戦事に こそほんさに 無率がら 戦事に こそほんさに 無率がら 戦事に しまる これば、 丁笑しい 割らない、 常然のこれ は こそほんさに 無率がら 戦事に しまる ことに は まる ことに は まる ことに ま

人口動態

で公主職権前に各小権制設設は二十九

電学博士

滥

谷創榮

銭砂市場の昨今の寂れ方はどうだ昨年までは世界銀市場として華やかに活躍を演じてゐた、大連

ち泣いても実っても関策上から来 じてあるが観さ金さの貨幣で生活を をであるが観さ金さの貨幣で生活を をなるであるが観さ金さの貨幣で生活を をなるであるが観さ金さの貨幣で生活を をなるであるが観さ金さの貨幣で生活を をなるであるが観さることである。

機態域を挑殴しては定期市場を観刊

出來高四千萬圓は昔の夢

かる、清冽川の金融機関

今はタツタ百萬圓

日

特殊銀行の設立問題も携へ 榮厚總裁の渡日目的 を交渉

は殖産銀行等農業金融銀行設置の件等であると目され我が金融界は相當注目してゐる額の外日滿金融提携問題、鮮銀、正金との通貨関係に關する諒解確立及び滿洲に勸業銀行以入日入京して鑑め打合せななした。一行は約一ヶ月に亘り日本官民と折衝するが主なる目的は借款に買売特電ニナ九日韓1日海金融振興の使命を帯びて來解する滿洲中央銀行線銀票原等は三十日教育するが影響等は一行に先ち二、「東京特電ニナル日韓1日海金融振興の使命を帯びて來解する滿洲中央銀行線銀票原等は三十日教育するが影響等は一行に先ち二、「東京特電ニナル日韓1日海金融振興の使命を帯びて來解する満洲中央銀行線銀票原等は三十日教育するが影響等は一行に先ち二、「東京特電ニナル日韓1

新金政策 ドル貨の急落と共に

って一般物像の動画を指導せんさ するものであるしの新の質像を選時悪化せらめ以 ひは衝撃ドルさしめるさいふ事はこれによってド 得せらめんさす

要する事によって物質ので定なーの数とな見てゐるから何人も概々」が行はれてゐるが、米國毗さしてに於いて物質の安定な企圖すると。モンタギユ・ノルマン氏が「アメ 米ツ國家突獲が知何なる政治的意に於いて物質の安定な企圖すると。モンタギユ・ノルマン氏が「アメ 米ツ國家突獲が知何なる政治的意と、要するに金の質質によつてドンドンにおいては私法観の演説 土 米 工 宝 人 名、要するに金の質質によってド 株式商品昻騰

教か有するかについては極々の説 料、五、割、減 米ソ貿易

ケ月間り減%

金融顧問招聘

改造の成否に拘らず

で、京支社の名誉横大に伴い各地の支配出設、化学の支配長はどの機能の間に なる機様である 「東京特理二十九日豊」消数の事 が事態、上東京支社のみに一位せら 東京特理二十九日豊」消数の事 が事態、上東京支社のみに一位せら 東京特理二十九日豊」消数の事 が事態、上東京支社のみに一位せら 東京特理二十九日豊」消数の事 が事態、上東京支社のみに一位せら 東京特理二十九日豊」消数の事 が事態、上東京支社のみに一位せら 本的の成故、擴大と 変社の記載を整ちれる。本的の成故、擴大と 変社の主動を ないので差 を を の の は を の の に を の が 事態、上東京支社のみに と の に を を の に を の に を を の に を の に を を の に を を の に を の に を を の に を の に を の に を の に を の に を の に を の に と の に を の に の に の に を の に と の に の に の に を の に と の に と の に の に と の に と の に の に の に と の に と の に と の に と の に の に と の に と の に と と の に と の に と の に と の に の に の に と の に と の に と の に の に と の に の に と の に 滿鐵適材を物

ストーブの化装

スフェチ

がしの痛みにかぜねつ、頭を

に良く効解熱鎮痛新劑

宋子文氏愈~節

あないふにあった。 な人物に(液体の方針)と な人物に(液体の方針)と な人物に(液体の方針)と な人物に(液体の方針)と ないふにあった。 南





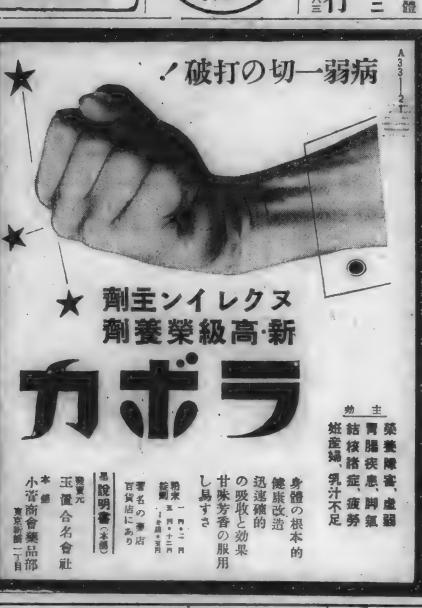




質用足袋卸賣 腎臟, 血壓及婦人內科肺尖, 肋膜及慢性精病 を 大連市信濃可用当 二四五七年 日本七年 山本洋行

呼吸器及消化器慢性病 **师門滿巴腺炎及费育不良** the Taste 秋冷身に沁むの折 グレーブスマルショー 本各地名産 ポートワイン三、八〇 界各國 二、五〇 三、五〇 四(00 2. 子夏、五五 品









が、対象権権がその主なる政策

本「回称の党樂」を明込順により
東法を詳遠した五十餘官の優美な
東法を詳遠した五十餘官の優美な

からないでは、 のでは、 た以つてか枉れるか酌さんや… ればこれに從ふ。就へすんば何ななは鮮し能く数ふ ななに鮮し能く数かない。

●事院の飲外が発んでより率一ケる治たき組を数へ――三人の心 む起はず反面に滿つる事なる るものか?自質の念 海水灰、ビ人ぞう 7.5

家の際に

されて

(E)

日滿夜間航空連絡で

ヤを改正

始約指環や錦紗の長襦袢など

に和してボールな呼ばれば、 ・を繋行し大会を一層に を繋行し大会を一層に を繋行し大会を一層に を繋行し大会を一層に を繋行し大会を一層に を繋行し大会を一層に を繋びした会を一層に を繋びした会を一層に を繋びした会を一層に を繋びした。 本の歌送に力附けら を高れて撃災を送

下日根 ・一〇様友介B組 ・一〇日GC ル目録を様

南滿武道大會 六大學リーグ 法政勝つ 高四萬一千〇〇八圓也 慶法第三回戰

ド選手遂に判定勝

ドリ供美



内地逃亡直前受出しに来たが

○一中A組 ○一中A組 ○一中A組 ○大商A組 ○大商A組

型と、1時代(保利)を語る に、四九、二)

日本一定評ある東京一門島見の断

好機再びなし今直ぐ来れ 今日の鑑定は明日の幸福 的中する事神之如と が出現れの別見では際にも創産に解決し ・一月卅日迄 ・一月卅日迄

懇望によめ 引續き最後の日のベ 的中する事神之如と お疑問題だり共資物にも即座に解決し 発生獨特の理感さ活験は人生の如何な

大連ナニワ町 大連百貨店四階

野の只中で暗層に救助も求められず例り来で 川麓き走行せしめてゐる一名名なるマグネト 質物自動車を、その初期より今日に到るまで これこそ、モーターボート、自動車、及び 市場に存在する無數 さを終いてゐる。 シュ製品の具備する に似てゐるが、ポツ 配こそボツシュ製品 それ等の模倣品は外 医者なる材質と性能 イリス商會

届の點幾重にも御詫申添へます

茲に御禮申上ます大混雑中萬事不行 只管鳳謝の他は御座いません誰んで 「大蔵ざらへ」大盛況裡に終了致しま 本二十日は年間子内内製理の鳥の体験致し して今更ながら皆様の御愛顧ほさに

漁電の力戦空しく

蹴球戰

ではない。そこでは近かない。そこではないない。そこではないない。そこではないない。そこではない。とこではなったがき

◇後半 開始後

三五ヤードルーズの でTBバスさなつて 下するイ▲十一分工夫 トライ▲十一分工夫 トライ大反則あつて権 ち工夫反則あつて権 キーキックはゴール 四分浦電離右隅二○

中崎合馬原崎川田野上山田原御田町中崎合馬原崎川田野上山田原御田 有権後水柴稗額因

らせ

旅順競馬 第六日成績

一逃走す

大連へ押送の途中

川行方を捜査中

然隊員

2須磨3享集六闡四二二 仙臺味噌新荷着

1○○○八頭〉 1■ 花月 3 鳴海一〇町一〇〇七頭) 1初山 宮城縣物產販賣事務所 良物價低廉

が彼等は銃器を所持

ドラゴンチームニー〇

歸友俱樂部

議消倶樂部(整備) ・ キュービーチーム 優勝ドラゴンチーム ・ 一般女子 ・ 自 像 テニー〇歌雀俱樂部

一四〇〇七頭) 1 喜経

水色々の御消氣で御風りの御方はゼ 吸 ひ一度お越し下さいませ、私がて がりしました御崎に神徳の御力を がいしまで、是非一度御出かけを はまずへお金は入りません) 大連市人式りません) 大連市人式りません)



敷島町四 敷島美容院

和洋御婚禮御仕度は ルキズ式 術、洗

御振袖衣裳もあります

口襲撃匪賊の

學校植林の

無込で出費した

土地見當る

800

古近

=

郎

江

青空

ホテ

ル (26)

頭目を逮捕

鐵龕公園の 道路開通式

(金州) 放王が江氏の遺迹を水道 年大和尙山な情景さする無道東の に記念するため金大者志相郷り昨 金州の名所増える 山に向ふ途中観道線路を燃えるた年前九時民族製造で大方高地に記念碑が見えたで、大方高地に記念碑が見えたで、大方で、大方高地に記念碑が見えた。大学は大学院を持てより自動車でも登り得るか、前十時より小殿校の大方高地に記念碑が見えた。大学の大学により、大学の大学によって置く、大学の大学によって置く、大学の大学によっている。

はり京타線の際通からいよう人共 ・ 信代表一行は消別 歌もとして認めら ・ 信代表一行は消別 歌もとして認めら ・ に連絡を要する事さて食器 ・ に連絡を要する事さて食器 ・ に連絡を要する事さて食器 ・ に連絡を要する事さて食器 ・ に連絡を要する事さて食器 ・ に連絡を要する事さて食器 ・ に連絡を要する事さて食器

秋季演奏會

ラス バンド

イフつて奴を見たこさもないん「戦争いふな。われくしはそのワ 地が要求する って統約中がやないかし 大きな戦かすんなよ。

が要率するから知れない」 「うむ、シャンだ」 「ひょつさしたら、おれんさ 舞ひ込むから知れないぞし しかに信子様は自分の方ばかりて概点は上の空で返事なした。 來ないかなわし





ず件以來八十日目に 殉難者の碑前に罪を謝さす

鐵都鞍

大学校、計畫館等の公共機能 を賦然今回砂修するとこし同地 学校、計畫館等の公共機能 であるので地方事務所では都市部では一部に入れば日下放置されてるた砂心で地方事務所では都市部である中央解場一帯も地方事務所では都市部である中央解場一帯も地方事務所では都市部である中央解場一帯も地方事務所では都市部である中央解場一帯も地方事務所では都市部である中央解場一帯も地方事務所では都市部である中央解場一帯も地方事務所では都市部である中央解場一帯も地方事務があるとことに対している。 斷然今回移轉 明春三月末一齊に 鞍山の發展著しく

一 「意味」の歩ん造め古林宿内でない。 「「意味」は当時の他会な登場に対するない。 道建設狀況 を思いてるた富地唯

小壁传講堂に於て開催された、無 楽会に二十八日午後七時から観山 常費 学会に二十八日午後七時から観山 常費 「一回」

日滿提携して響く産業行進曲

撫順の勞働事情は

「やつばりごこかに獨身者らしい

山路さんがモーシ

京

いなってな

見るのも意味があるさ思ふ、だが 見るのも意味があるさ思ふ、だが を動に従来する個人の生態はして行く機 を動に従来する個人の生態が低における を動に従来する個人の生態が低における を動に従来する個人の生態が低における を動に従来する個人の生態が低にも を動に従来する個人の生態が低にも を動に従来する個人の生態があるさ思ふ、だが を動に従来する個人の生態があるさ思ふ、だが を動に従来する個人の生態があるさ思ふ、だが を動には失義の一格を扱って 人数は次節に被少の一格を扱って 人数は次節に被少の一格を扱って 人数は次節に被少の一格を扱って 人数は次節に被少の一格を扱って 人数は次節になりる。

即着)せて刊行を持た時

うだよ。金捌さ食芝人ほどのつばり事へないな」

JOAK

秘下 結

に内分数の適出を盛んにする事にありますが、と 無力増強の根本條件は胃腸を強くし気養を進め、 のです。 利者として、人生を十二分に麻び眠すことが出来、登人間話動の觀果で、旺盛な権力の終主は常に、登人間話動の觀果で、旺盛な権力の終主は常に ールの刺戯で同語細

痢

あい、早まつて、題

三萬兩、戀の道行

さ焼鳥は呆けていつた。信子概 らいかない。



の明治 なき、我ながら惚れんしするほご 一巻で黄ることになつてぬた。 茶書などの絵典の合間を借りて、白瀬五人男は、手品や説教節や て、小泉が鏡の中で駅駅つてゐ 辛い園遊會(四)

で無駄をつけてゐる。

加さ山路さんがお恋した。

て、小泉が疑いた。 競島は戦つてゐた。するさ

「大将の隣は夫人もしいれ」がまた。

ださはわかつてゐるけれざし

んだ。 我田引水流にひざり

「待ってましたわー」

校られていった。す

おおり

オセロ洋行

「翻井二十九二 歌画通」天皇

敦賀に行幸

大皇陛下

界 未 鈴 人行變 治代署本橋 人輔領 盛武 村 本 人剛印 地番一冊何間公東市連大

社報日洲滿社會式排明行動

一蔵省正貨政策更新に着意 議會前成案を見ん

下不銹明な政策さして世界能不評を受てゐるが我大蔵さされてゐるがこれが燃果に陰酷があるさ共にその皆態にまま二十九日愛國道』米國大統領ルーズゲエルト氏が年 上は監督整棋金の種類を目的でするもので難上値段も一気八圓八十銭で観念的便送を以て臨んであるが之が本格的送金を以上は監督整棋金の種類を目的でするもので難上値段も一気八圓八十銭で観念的選ばを対し明確の判断を下すと一般として世界的不評を受てゐるが我大蔵當局に於ても米國の眞意に對し明確の判断を下すと一般として世界的不評を受てゐるが我大蔵當局に於ても米國の眞意に對し明確の判断を下すと一般といこれが燃果に疑問があると共にその目的自然は影響を可則下げ叉は歐洲金本位ブロックに對する挑戦にありさも呼られ起がこれが燃果に疑問があると共にその目的自然は影響を可則下げ叉は歐洲金本位ブロックに對する挑戦にありさも呼られ起 『東京廿八日登画通』大総管毕発省議第二日は廿八日午前十時より蔵財育郎に開館、慈樹酸相以下各開保育出席明年度議入見積珠り、職相官郎に開館、慈樹酸相以下各開保育出席明年度議入見積珠整に職し大樹事務監局聚に敷金を表したので若干燥影響の部分を整し大樓をの加く総常成入に就き詳細記載を繋げて説明する所あり、蘇野に職付も法部局限率に敷金を表したので若干燥影響の部分を変し大樓をある。

「東京廿八日登画通」大総管学発信第第二日は廿八日午前十時より、職様を表したので若干燥影響の部分を表したので若干燥影響の部分を表した。

人藏省豫算省議(第二目)の決定

萬圓增加

度に比し

七一、000

三〇五、〇〇〇

臨時部

買上げ値段引上げか 値段な多少引上げ決意の模様である。質上値段は八個八十段さいふ機能形 機算相場十三回以上に蘇し安いため民間産金黎は金の吊上げを策してゐる情熱に鑑み大概省 【東京二十九日最国通】アメリカ政府の産金十覧け値段財政により英米金塊相場贈録

問 題

七七二、〇〇〇 七三、〇〇〇 十三、〇〇〇

戦か見続られたがためである。戦か見続られたがためであるが、大神の經濟情勢に基く第二種所機械、資本神子様の減敗、動物情能域、動物情能域を見続られてゐるが、

五〇、〇〇〇

拓務省自重

夢様に日明政権を置か願き取座のの整體の結果三十日午前十一時間

\$

制制 用り得るとは不 大淵理事東京 改革案 て語る

カいては要脈を避けて次の如く部のいては要脈を避けて次の如く部のいては要脈を避けて次の如く部のいては要脈を避けて次の如く部のいては、

(日曜月)

日印政府會商

歐紡聯協議會

國

同全體會議

政黨聯合につき意見交換

後本部に全機会議

さの説さへ懐頭して居る折柄所ついては種々不純なるものあり

でき種々協議し

表を以つて事態の推移な際域す

城市社会

きであるさいふ事に意見の一致な

統一の可否

変が先づ定まら

は、彼して敗化

重大な影響であ 計 ・ 東東京駅の電明にあっても、八蔵 東東京駅の電明にあっても、八蔵 は、現在より融くなることは、

速がコツソリさの

軍部案の再吟味

解體論の實際的難點

際は、英様

ちらが、それ等は選律命令に依る がいたりさらにないの歌組に関する検主にないの歌組に関する検主にないの歌組に関する検主に

市長の自動車に関が生えた。 ら何を飛徐すべきか。 はごも、あの人、さても聴人だから何を飛徐すべきか。 して、握も出きうさ思つてるんだ がから、唯つてるのよ。何さか がたって極るがやないの」

見の段取り。

● 「あら、さうなんて言って、あなた。 ・ と願か、変換記言された知ってらっしゃる難に。あなた ・ と願か、お神ががいんだって言ふ ・ を願か、お神ががいんだって言ふ 木に恰を接て運動、跳脱の策士 た。 には、 ないのよ。 「さころが、 わたし、 まるで知ら、 ないのよ。 何處に行つてるんだか かっち では、 まるで知ら

歩いてゐるらしいので ら、福らきめないで、ぶらっけごし、あの人、さてしま 「あら、物だられ。それでは、食 しいのです おおります。 をある常でわるし、 をある常でわるし、 をある常でわるし、 をなの無持は、 をは、で、 をなのでは、 をなのでは、 をないで、 とないで、 とないで

行って見るよりほかに、手数の取りつ鬼に解、これは、自分で郷虧に ひつくさ同時に、納子け

本盤のこさが

「まア、それならば、機能に行

益 金四千萬圓 分配當確實 計

流懸九年度康箕中、紫寒吶支康箕 は情中理事が銀行歌代表を案内し で製地および北浦各地旅行中のた り洗定が墜延してるたが、同趣事 り洗定が墜延してるたが、同趣事 卅日、滿鐵營業豫算

度經常歲了

る鍵道および石炭

分解常さずれば三千六

紅(236)

三書

発動教が、助願に統一運覧が要し で起り、これで九年度清練康第は で起り、これで九年度清練康第は 戦の決定には発き間壁が残されて 戦の決定には発き間壁が残されて

百萬國見雲だからこれに決定検証 ・ 取役散典金及び後期縁起金の 次 ・ 取役散典金及び後期縁起金の 次 ・ 取役散典金及び後期縁起金の 次 が を の次音来栖蓮樹局最等を理べ大阪に 差開かれる日晩野彩育成協・館に處 差開かれる日晩野彩育成協・館に處 ができる民間常製者の態度並に最終的 ができる民間常製者の態度が、大阪に 破棄は誤報 双橋無電契約

滿蘇水路協定

民はアラ

無電海外放送権に関する契約に基 なの映解に基くものなる事態明した。即ちフエデラル無線食融さ北 た。即ちフエデラル無線食融さ北 に、即ちフエデラル無線食融さ北 を表する契約に基 神 向(三) 現に、この前の日曜日に、鍛倉の といものを除き得たのは、全轉の 見て来たのですもの」 といものを除き得たのは、全轉の 見て来たのですもの」 現に、この前の日曜日に、鍛倉の 向印

お貼 何でも知つてるた。 か、そんなここを間違へることである。数では、まるで生学別のやうに、「大丈夫よ。わたしほごの映画面とは、まて生学別のやうに、があつてよ」を見ておって、と言いないのでは、整夜時代からのけがないちやないの」である。数か見て居るでかりでなく、あらゆる映画のことにがあってよ」があってよ」が、そんなここを間違へることがあっては、まるで生学別のやうに、「大丈夫よ。わたしほごの映画面とは、まて生学別のやうに、「大丈夫よ。わたしほごの映画面とは、まても知つてるた。」が、そんなここを間違へることの形が、「大丈夫よ。わたしほごの映画面とは、まても知つてるた。」が、そんなここを間違へるこ思つ

疲勞を消し

頑張り

「大丈夫よ。わたしほごの映画面でもつしやるの?」

を表して、お互の騒音を徐づて居る 「もかも、その時、その男は、どまり 頃の映画の上に淳ちた。その友達 「さうれ。楼棒から言へば、全質は、しさより、魅子の父が大亞網 り出しの人教熊働さも越へないほ との中で、お互の騒音を徐づて居る 「もかも、その時、その男は、ご整味画の社長であることを知つて ご、離分見すばらもい様子だつた 居るので、腑しはすぐに「波上の われ。背殿なんかも、少し総色に で変味の心は見であることを知つて ご、離分見すばらもい様子だつた を響味 「さうれ。枝棒から言へば、全響を楽」のことになつたが、その脳 なつてたやうだし、それに何だか ゆしこそ (くことて、人国を逃げ 「あの相良つて言ふ旅後、今郷館」てる人のやうに見えたわれるだも



四弗七











前日の疲れがすつか 陷り勝ちである リ取れないで競技に 降んではスランプに

然し身躾みのよいスポー さないやう手當を忘れない 肉の痛みとを翌朝に持ち越 チールで、當日の疲勞と筋 入浴した後には必ずサロメ マンは、競技が済んだ後と

かくて競技に臨んでは肉體

力は奮然として湧起する 的に緊張し、調子は良くな り戦ひの進むにつれ頑張り スポーツの秋サロメチー

けは、缺かさず常備せられよ

お魚は従来は飛ぎ養脈

る機能が非常に置かった

航海に際して駅かに踏る の歌風機が飛ぶされたわけです の歌風機が飛ぶされたわけです

殊に、歌迎の歌行は小科の

リラの花咲く

徳川中期よりの代表作品集め

版畵展開く

本定動版のお然が整成山外島 財 成で機 を取りないで、一つは前洲形のお然が整 を定動版のお客さなって内地におりで、一つは南洲形のお客さなって内地におりでれば、一つは内地形の

洒落れ込む使節

これに引き代へ満洲産のお魚。

日本へ初のお目見得

と豚クン

門師茶業消戲歌客館小山金作麼長

視祭團離連

お茶いか

書のため内地 農林 省香油種線場が今回監事試験場の為、陳吹風市 が今回監事試験場の為、陳吹風市

従来も内地野の種様、極低な師でした、今度は完全変に強いて熱野、直野頭のものでした、今度は完全変管頭のもののた成みてみるつもりです、或に新らしい結果が得られるか知れません、背景で展覧を育に出し

東縣の醜聞

高岡前参事官の濱職嫌疑濃厚

遂に監察權の登

像な最後を遂げた門水三蔵氏薬

語るの色で

晩秋を悼む

はかなき人生を傷み

自殺を圖る女二人

豪署員の手で さる

犯行をスラノ と自白

に逮捕され取職への結果なく鬼族保之であるこさ知明、泰天に於ける門永三族氏を総密せるこさをスラく~自身と領導館野家署では直に同人の投稿先たる扶桑館に避り込み中吉野道夫と偽名投稿、廿八日外出先より歸宅とたさころを總領事館を計 鬼行後奉天を脱出二十三日大連出院の天津鬼で吉野選夫と偽名天楽に向ったさの殿親を得た奉天署よりの取換へ方抒電によ

拳銃弾を發見 餘程抵抗した形跡が歴然 門永氏解剖の結果

世後頭部にアローニング撃銃の弾 部に附したがその結果性が氏の死 部に附したがその結果性が氏の死 程抵抗した様子で或は絞殺後外総が鬼族が終認した際、門が氏が除

新京の强盗

滿洲拳鬪協會發會式を兼ねて

けふ日米對抗大試合

拳銃戦を演ず

奥町六一番地野村元吉の妻ウメインニ十八日午前家時三十分ごろ市内 要輸式認念日米大試合に出場の「た多質安郎、植村龍郎樹氏の名番に創造において顕行の大浦州機関、海内を埋方整線を送り刻々試合は「勝場において顕行の大浦州機関、場内を埋方整線を送り刻々試合は「勝場において顕行の大浦州機関、場内を埋方整線を送り刻々試合は「

約二倍の参加チ

ふ大連運動場で を物につきベストに非かやさみ 総変労緩略動務派州人ボーイ息 ストの疑び 八二黄星道] 齊

無線電話

中旬頃から毎週甲央第一八日登岡通り選信省で

只今ラクダ屋の

丁供服士

......

堂の出身者

氣

冬の御用意は此際に!半額以下の掘出物豐

二十七日より七日間(第一回の品質切更に第二回品入荷) 〈賣出~

札の一割より一割五分引

吸本商店內

「無京電話」かれて大連響より取標へ方手配中であった二千五百個標準へ方手配中であった二千五百個では四六杉山連一へでは二十八日午後七時四十分喧新京市中を裸振中新京電影のため取響へされたが接触であるはまだ常野セナ全にであれたが接触である。 拐帶犯人 新京で逮捕

は樂部(楽樓)キュービーチ

——滿消俱樂部

赤支部で

一大二中B組

急死す

なら定評ある

は 関係を対するというでは、 ・ 対応のこの飲食日米野旅歌を前のを対するというできない。 ・ 対応のこの飲食日米野旅歌を前のできない。 ・ 対応のこの飲食日米野旅歌を前のを対する。

大會

卅

11

;; ;;

流行 ●・廿九日、三十日の兩日、ダンスホー To秋*xxx。婦 飛帽子。 中山婦人服宮 七五〇九號)

デンメイ・・ナツカワ・・ウシハラ・・ムラカミのミウラ・・名クインテツト一 日 公 開!!

施療開始

地危帶險

は モキ んせまり売に対絶 安全 地帶 古端上躍る味覺 北京了 店主馬 與生= 料理を

山東出身滿洲兵送遷

動されたが感帯は山岸臓器中追放の歌ぶ(割属は山東出身清晰)を衝脈に一時歌客され、同午後七時出釈二十六共同城で睨龍地に濯上動氏に引戦されて来差、直にトラックで趣脈に駆けれ第十

というには言えないが、大きれて、これがは上言ない。では、こことがはいまでからに 8

ヨロスソファア・ハラヨロカンスの上がある。「ロート



らうげ、称し、ヨー

は、我手にかけて樂歌ざのを続し て了はうさまで思ひました。いち る時は良人の都屋で、ある時は、 家下の隣で、さうところをさつ つてくぐちうさするさころをさつ つかまへ、泣いて意見をした事も つかまへ、泣いて意見をした事も

どうぞ、すべては水に流して した。恨んだ事

題づい割引す

ればこの場が納まりません。五郎られるより辛いのだが、いはなけんでは人の恥をいふのは、身を切んでは、身を切ったが、いはなけ

(243)

にこんな事を云つてゐるんぢやない。私はお前さんを困らせるため 御夫婦の仕合はぜをおもへばこそ 五郎兵衛だけがい目を輝やから離れも何さもいはない。

我家の方へ行

室されてるため等体が来説せて影響を助き体が来説せて影響を助き体が来説が飲み 管理も助等体がなどが飲み 一日から大劇 奏演曲進行邊海ら乍き

上八十銭を四十銭で六十銭を四十銭

サ六日い五日間 関リ

キジモヨロコンデ グリコ・グリコ ヌサル **冷襲を市全て統闘機の漢とひ美** 浴水海ご者太與

急 用古 あ る質しで数

特約店 大連市緊急衛四丁目大墨大連市監報通出三、電話三七一九番調製 發資元 田中

御運びを御待ちして居ります。尚店内には歐米各地の各種最新型寫眞機が皆様の

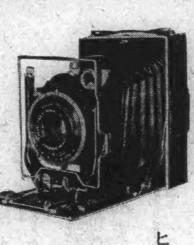
いさ下用利御を店弊な切親寧叮もでん何らな動活型川とラメカ



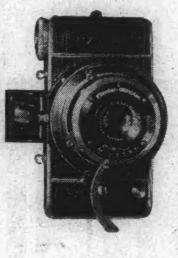
着荷種各ラメカーゲハイ



スポーツカメラ・テツサー



きの廉價優秀品 工場の新製品 百廿圓引



す。金叶だ町より型とベスト半切型の二種 尖端見さ

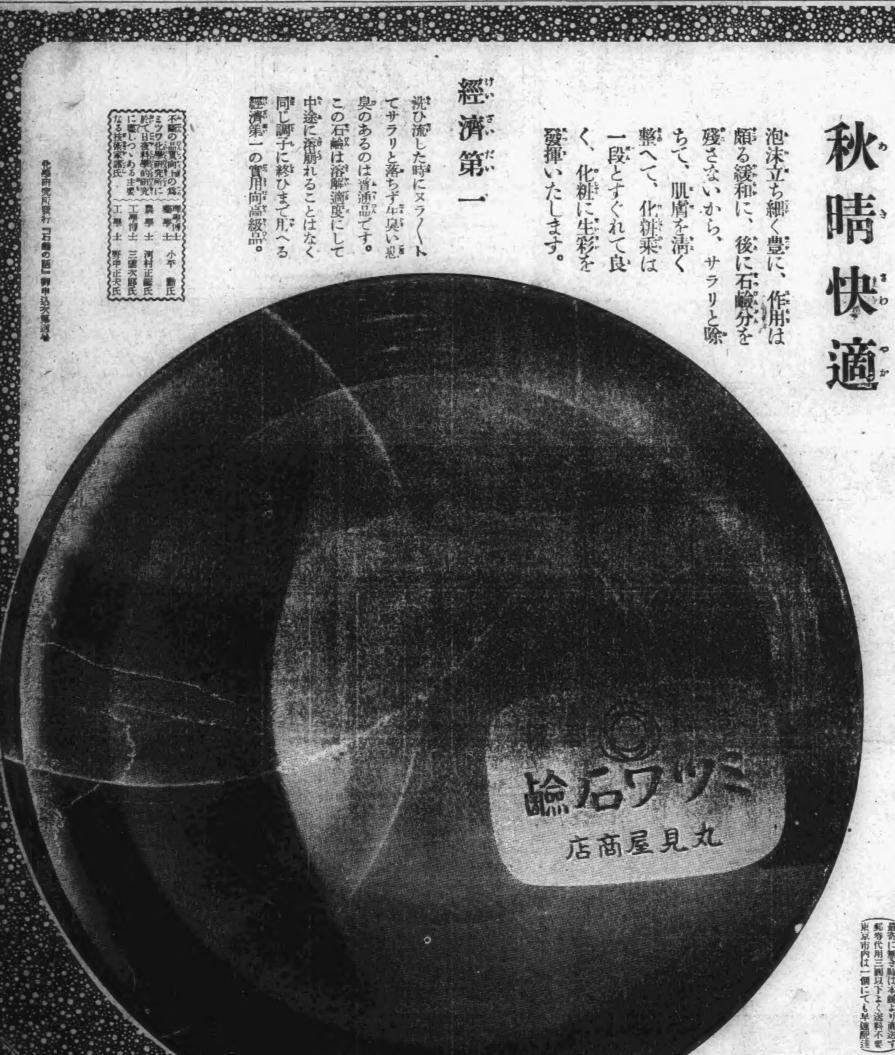
獨逸製優秀寫眞機械 イハゲーカメラの誇りはー

も揃つて居り F四・五の鏡玉附にはカールツアイ廉價の型より最高級の型に至る如何なる價格のも



達一語商入輸直機填寫





質良く溶励れず徳用な

脂つぼく荒易い邦人の肌膚には 作用の緩和いこの石鹼が理想的

本舗 東京・両國(日本村山米澤町) ◎ 丸見屋商店